

こどもレポーターによる お仕事魅せまショー #6



取材日: 2025.8.25

レポーター: M.A (中3)
S.N (中3)
K.M (中3)



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

<団体概要>

- 日本赤十字社神奈川県支部
- 所在地: 横浜市中区山下町70-7
- 設立: 1887年12月20日
- 職員数: 2,440名(2024.4時点)
- 業務内容: 災害救護活動、病院などの施設の運営、救急法などの講習会開催、ボランティアや青少年の育成事業、国際救援活動

日本赤十字社神奈川県支部

日本赤十字社神奈川県支部では、「人道(人間のいのちと健康、尊厳を守るために苦痛を予防し、軽減すること)」の理念のもと、災害や紛争が起きた際、世界最大のネットワークを活かし、救護活動や救援物資の配布、復興支援などを行っています。また、3つの赤十字病院の運営、7つの献血ルームの運営、献血ルームや献血バスから集められた輸血用血液製剤の製造・検査・供給を行う血液センターの運営、看護師などの医療人材の育成など、災害・救急以外の場面でも、地域と世界の両面で人々を支える活動を行っています。

さらに、学校や自治会等での救急法や防災講習などの講習会を実施し、県民の安全意識向上に努めているほか、ボランティア活動や世界平和と人道の実現のため、未来を担う青少年が赤十字の実践活動を通して自ら「気づき、考え、実行」できる学びの場の提供(青少年赤十字の育成)、にも力を注いでいるそうです。

実際に災害や紛争が起きている場所や医療現場で活躍する医師や看護師だけでなく、病院内の設備・機器を整える業務や災害が起きた場所へ送る物資や人を手配、管理する業務、日常生活におけるけがや急病人が近くにいた場合の心肺蘇生法やAEDの使い方などの普及を行う業務など、「人道」、「公平」、「中立」、「独立」、「奉仕」、「単一」、「世界性」の7原則を軸とした業務が多数あることを教えていただきました。



AEDの使用方法を 教えてもらったよ!

■体験内容: 救護活動の基礎

- 救急活動の基礎となるAED(自動体外式除細動器)を使った心肺蘇生法を3人でローテーションして体験しました。
- 救護活動は、災害が起きた場合のほか、赤十字社では普及活動の業務としても大事な知識です。
- 赤十字社では、災害が起きた場合は、部署に関係なく、被災地で救護活動にあたることもあるため、正しい知識を習得しておく必要があります。



取材のウラ話

災害時の救護活動で使用するテントは、空気を入れて立ち上がり、軽くて持ち運びがしやすい点が特徴ですが、雪のような重みには弱い設計なんだとか…。



「教えること」も業務の1つ!

■業務を体験してみて…

- 学校でAED講習をやったときより、ずっと細かく教えてもらいました。今日からでも役立つ知識なので、もし救護活動が必要な場面になったときは、学んだことを活かしたいと思います。

教えて先輩！若手社員へのインタビュー

取材にご協力いただいた若手社員の方へ気になることをインタビューしました！



◆ 福岡さん 総務企画課(事務職)
2024年入社。

😊 入社当初は分からないことだらけでした。

◆ 入社理由
国際活動への関心があり、戦争の避難者を助ける人などを見て、自分も困っている人を助ける仕事をしたいと思いました。

◆ 業務内容
職員の給与の支給、福利厚生など人事・労務を中心に幅広い業務を担当しています。



◆ 橋本さん 振興課(事務職)
2022年入社。入社当初は青少年・ボランティア課で赤十字を支えるボランティア団体がより活発に充実した活動ができるようサポートする業務に従事。

◆ 入社理由
もともと社会福祉事業や障害者スポーツに興味があり、赤十字社の7原則に共感しました。

◆ 業務内容
赤十字の活動資金・寄付の募集の他、救急法の講習会の指導員も担っています。

お仕事の魅力や、やりがいは何ですか？

橋 身近な人が赤十字に助けてもらっていたり、自分が助けた人に出会うことで、「人を助けることができるんだ！」と実感したときにやりがいを感じます。

福 直接的な支援はできなくても、間接的に「自分の仕事の先で助かっている人がいる」と感じられたときは、うれしいです。

大変なこと、苦労したことはありますか？

橋 被災地に行くと、私自身も大きな影響を受けます。実生活とのギャップにストレスを感じ、つい気持ちがネガティブになりがちですが、自分ができるところから被災した方のサポートをすることで、やりがいにつなげ、日々の仕事にうつすようにしています。

福 私が担当している給与や健康保険などの社会保険に関する業務は内容が複雑で、期限が限られていることが多く、やらなければいけないことに知識が追いつかないと感じる場面もあります。丁寧に1つずつ覚えて、わからないことはそのままにしないようにしています。



仕事をするうえで必要な“力”は何ですか？

橋 コミュニケーション能力や、相手のことを理解する力です。ひとりでできることには限りがあるので、色々な人と協力しなければ、仕事の目標を達成することはできません。協力し合わなければ、助けられる命も救えませんし、助けられなかったことで、自分自身も苦しくなってしまいます。

福 会社や組織の、理念や原則を重んじることかなと思います。どこかの組織の中に入って働く、ということは、一定のルールや決まり事、その組織の中で大事にされている考え方などがあり、それを働いている人が思い思いのやり方、方向性で進めてしまったら、仕事が進まなくなってしまうかもしれません。

<インタビューや体験を通して感じたこと・学んだこと>

😊 赤十字で働いている人には「人に貢献したい！」「役立ちたい！」という人が多いように感じました。私は利益を追い求める視点ばかりで将来を考えていたので、利益よりも人を助けることについても考えてみたいと思える経験となりました。様々な業務があり、多方面で人を支えることができ、人を思いやることができるところが魅力的な仕事だと感じました。(M. A)

😊 入社理由が「ボランティア活動に興味があったから」など、やさしい気持ちで働いている人がたくさんいるんだなと思いました。たくさんの部署があり、多くの人に関わっていて、被災地に行く人だけでなく、行かない人も誰かのために動いていて、仕事を通して見えないところにつながっていることを知り、多くの部署が関わり合う職業のおもしろさを感じました。(S. N)

😊 原則や理念が大切になっていると聞き、校則がある私たちの中学生活と少し似ているなと思いました。活動年数が長い分、歴史や原則が大切になっているのかなと思いますが、その中で自分の仕事の仕方を見つけ、それに誇りを持っているのだと感じ、刺激になりました。献血や青少年事業部の活動など、中学生の私たちでも協力できることもたくさんあり、仕事に関係なく、今後は私も協力できればと思いました。(K. M)